

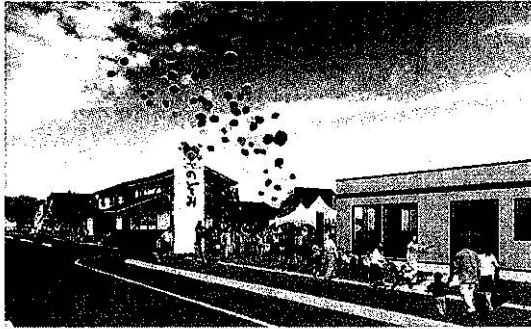
日刊建設工業新聞

1月23日

水曜日

第18147号

オオバ 被災者向け住宅展示場



住宅展示場の完成イメージ。再建相談と住宅供給の2機能で早期復興を後押しする

オオバは、東日本大震災の被災地復興を支援する新たな取り組みを開始する。宮城県岩沼市と連携し、4月に被災者向けの住宅展示場を開設。公的支援制度の活用や二重ローン対策などの相談に乗りながら、住宅の自立再建を後押しする。

＝3面に関連記事

展示場には大手や地場など14社の住宅メーカーが出展し、4月の開設を目指してモデルハウスを建設する。オオバは、街づくりのノウハウを生かせる官民協働の取り組みとして、住宅の再建相談窓口を備えた展示場の開設を自治体などに提案し実現させた。

宮城・岩沼に4月開設

オオバ

オオバは、震災被災地の早期復興に貢献するため、宮城県内で新たな試みを開始する。住宅再建を目指す被災者向けの住宅展示場を4月に開設。宮城県岩沼市との官民協働で、住宅の自力再建を後押しする。建設コンサルタントの枠を超えた取り組みは、同社が宮城県に提案し実現した。被災者に対象を絞った住宅展示場の開設は今回が初めて。今後、他地区への水平展開を目指し、行政機関などに提案活動を行っていると考えた。

＝1面参照

住宅の自力再建後押し

岩沼市と被災者向け展示場

復興住宅展示場は、岩 務や資金、法律、支援制 沼市内の玉浦西地区で進 度などの相談に乗る窓口 三軒茶屋西土地区画整 を設け、コンサルティン 理事業のうち、東側に位 置する恵み野地区に開設 いう二つの機能を提供し する。展示場の名称は 「復興応援岩沼ハウジン グパークのぞみ」。組合 施の区画整理で造成さ れた保有地に、住宅メー ーカーがモデルハウスを建 設する。展示場内には税 務は岩沼市の「被災者向 け住まい再建相談事業」 として復興交付金の対 象。行政相談窓口の開設、 被災地に密着した集約、 個別ニーズに応じた住宅 の供給という複数のサー ビスを提供することで、 被災者の生活設計に合わ せた住宅再建の実現を目 指す。

展示場に出展する住宅 メーカーは▽伊藤建設▽ 千金堂▽フォースワンホ ールディングス▽大東住 宅▽スモリ工業▽皆成建 設(クレバリーホーム仙 台東店)▽鉄平の家▽松 屋住宅東北▽セルコホー ム▽ウィンハウス▽三光 不動産▽百年住宅▽大和 ハウス工業▽三井ホーム の14社。被災者向けの 復興応援住宅として本体 価格が2000万円以下 の建物を展示するとい う。

相談後に実際の住宅を 見ること、住宅再建の イメージを具体的に描い てもらう。オオバは、仮 設住宅に住む被災者の来 場を促すために、送迎バ スの運行なども計画。常 駐の相談員を配置して二 重ローン対策や公的支援 制度の活用方法などに対 応する。

同社は、街づくりの計 画策定や住民の合意形成 といったノウハウを生か し、被災地の復興支援業 務を担当してきた。石巻 市から復興まちづくり実 施計画策定(その1)業 務を受託しているほか、 都市再生機構が発注し宮 城県女川町で行う「震災 復興事業の工事施工等に 関する一体的業務」も鹿 島のJVで受注してい る。

既存の業務領域を超え た分野でも震災復興に貢 献するため、同社は住宅 展示場を開設するプラン を自治体に提案。宮城県 内で被災した沿岸部から の集団移転事業が進展し ている岩沼市と連携し、 期間限定で相談と住宅展 示の一体業務を行うこと になった。